



本体重量: 16.5Kg  
受枠重量: 8.9Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ(セラミック充填)  
受枠: 黒ペイント塗装

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による  
荷重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)  
載荷寸法: 160mm×200mm (等分布負載)  
許容応力:  $\sigma_b = 12.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SPHC使用)  
衝撃係数:  $i = 0.4$   
スパン:  $L = 200 \text{ mm}$

W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)  
N: 荷重を受ける主部材本数  
(Z): 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )  
S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅 ≤ 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} \times \frac{S}{L} = \frac{8 \times 12 \times 200 \times Z}{200^2} = 0.480 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 7 \times 0.644 \times 10^3 = 4.51 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.480 \times 4.51 \times 10^3 = 2.16 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 2.16 \times 10^3$$

$$= 5.4 > 2$$

衝撃係数考慮の場合

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 2.16 \times 10^3$$

$$= 3.9 > 2$$

以上より T-2 となる

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 TYBHC-S25-2 T-2 横
					図面名称 TYBHC-S 300X 996X 25 Lアングル